2015-2016 年度今治ロータリークラブ週報　No.45

第 ４５ 回 例 会 報 告（6月１６日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　３１名　・欠席数　２２名

・当日出席率　６７．３９％　・前々回修正出席率　１００％

＜欠席会員＞原、平田、板脇、木村、吉良、河野、桑森、眞鍋、森岡、村上(裕)、岡本、竹田、八木(伸)、矢野、吉田

〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、川上、光藤、宮本、越智、白石

<6/2 欠席補填>(5/24 今治南)阿部、檜垣(直)、冠、河野、村上(修)、西本、大河内、佐伯、重松　(6/13 今治北)原、平田、木村、小堀、森岡、岡本、田中、辰巳、矢野　(6/14 丸亀東)眞鍋

◇ガバナー補佐挨拶・菅道男ガバナー補佐：今治 RC には多方面で大変お世話になり、無事に一年を終える事ができました。ありがとうございました。▼永田光春次期ガバナー補佐：私の所属する新居浜 RC は、今治 RC がスポンサーです。久しぶりにお邪魔して今治 RC のメンバーが若返っているのに驚きました。一年間よろしくお願いします。

◇幹事報告・次回例会は、理事・委員長挨拶です。理事・委員長の皆様は宜しくお願い致します。

新会員卓話

◆本智幸会員:先日の職場訪問例会で皆さんに来ていただいた事で、新会員卓話を免除してもらえるかと思っていましたが、甘かったです。今日は私の仕事である「ショッピングセンター（SC)」についてお話します。▼①SC とは：ショッピングセンター協会による定義では「一つの単位として 計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、駐車場を備えるものをいう。その立地、規模、構成に応じて、選択の多様性、利便性、快適性、娯楽性等を提供するなど、生活者ニーズに応えるコミュニティ施設として、都市機能の一翼を担うものである。」とされる。②SC の歴史：国内では 1965 年大阪のダイエーが初と言われ、その後 1969 年玉川高島屋 SC が、本格的 SC の始まりとされる。これ以来、世の中のモータリゼーションの波に乗って拡大の一途をたどる。2001 年には全国で 2603 店・総売上 26.6 兆円になり、2014 年には 3169 店・総売上約 29.7 兆円にまで増えている。③SC のターニングポイント：1999 年　定期借家制度（新陳代謝による活性化がスムーズに)。2000 年　大規模小売店舗立地法（飛躍的な店舗数の増加につながる)。2008 年　改正都市計画法（郊外の超大型店の出店が難しくなり、出店の抑制になってしまう)。 2011 年　東日本大震災（出店・建設コストの増大　15～20 万円／坪 → 40 万円以上／坪へ)。④SC の分類：RSC（Regional）15 万人～30 万人の広域商圏を想定。CSC（Community）5 万人～7 万人の商圏を想定した地域型。NSC（Neighborhood）3.5 万人程度の近隣商圏を対象。⑤SC のこれから：1990 年代以降の消費（小売）の縮小が進む中で、SC の元祖である USA でも、現在では RSC の開発・出店がストップしており、地域のコミュニティとしての役割を果たしたり、地域の人が集う飲食を充実させた新しい業態の「ライフスタイルセンター」「タウンセンター」の開発に転換している。しかしながら、中国や東南アジアでは今後の急速な拡大が見込まれる。▼イオンモール今治新都市については RSC でありながらライフスタイルセンターとしての要素も盛り込んだ、新しい形の店舗です。6/25 には映画館もオープンしますし、飲食店や専門店も好調です。混みあってご迷惑を掛けたところもありましたが、映画館オープン前の平日が狙い目です。ぜひご来店ください！

＜ゲスト＞損害保険ジャパン日本興亜(株)　今治中央支社長　中村浩二様
ガバナー補佐　菅道男様、次期ガバナー補佐　永田光春様

次 回 例 会（6月２３日）

【　理事・委員長退任挨拶　】

＜会員誕生日祝＞　岡本　康利氏（6/26）

＜入会記念日祝＞　佐伯　和信氏（6/23）

〔　俥屋　〕